◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

　岐阜大学地域交流協力会

　　　協力会通信（第６６号／２０２２／６／６）

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

協力会通信は、岐阜大学地域交流協力会の会員の皆様でＭａｉｌアドレスを

登録された会員に配信させて頂いています。ぜひ、皆様の会社や団体の中に展開

頂き、岐阜大学との産学官連携活動の活性化に有効活用頂ければ幸いに存じます。

なお、配信先の変更や中止をご希望の方は事務局にご連絡下さい。

(Mail：ccr-jimu@gifu-u.ac.jp)

◯目　次

１．会員企業Ｒ＆Ｄ向上促進事業公募について

　２．２０２２年版産連部門パンフレットと教員紹介冊子「さんかんがく」(新任

教員紹介版)作成

３．Ｇ－ＮＩＣＥ　５月号発行

４．標準化活用勉強会のご紹介

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

１．会員企業Ｒ＆Ｄ向上促進事業公募について

　地域交流協力会は、会員企業が抱えている技術課題あるいは新規事業展開推進課題等の解決を目的とした岐阜大学教員との共同研究を支援するため、Ｒ＆Ｄ向上促進事業を展開しています。これは、入会実績２年以上の協力会法人会員様で岐阜大学と初めて共同研究を実施したい、又は長期に渡って。共同研究を実施したことがない会員様について岐阜大学の教員との共同研究の実施を前提として４０万円以下／件の研究費の支援を行うものです。

　今年度の募集は６月末に締め切り予定ですので応募を予定されている方は至急対応をお願いします。なお、応募件数に満たない場合は７月以降に通年で先着順に募集を実施の予定です。募集要項を添付しますのでご活用を検討頂ければ幸いです。詳細は産学連携コーディネーターか、協力会事務局にご相談下さい。

＊会員企業Ｒ＆Ｄ向上促進事業公募要領はこちらです。

　https://www.gifu-u.com/cgi\_file/security/001/autoup\_40/sub/file/file\_8040-1.docx

＊会員企業Ｒ＆Ｄ向上促進事業申請書はこちらです。

<https://www.gifu-u.com/cgi_file/security/001/autoup_40/sub/file/file_8040-2.doc>

２．２０２２年版産連部門パンフレットと教員紹介冊子「さんかんがく」(新任

教員紹介版)作成

　　２０２１年版の岐阜大学 産学官連携推進部門の紹介パンフレット及び教員紹介冊子「さんかんがく」を作成しました。地域交流協力会の会員様には郵送で配布済ですが下記ＵＲＬでＰＤＦでも公開しています。地域創生プロジェクトのご紹介や新しく部門長に就任された矢部先生もご紹介していますので、ぜひご活用下さい。なお、今年度は「さんかんがく」については、「新任教員紹介版」として新しく着任された教員の紹介と、変更があった教員の記載のみとなっていますので２０２１年版と合わせてご利用下さい。

　＊産連部門パンフレット

　　　https://www.sangaku.gifu-u.ac.jp/download/pdf/pamphlet2022.pdf

　＊教員紹介冊子「さんかんがく」

　　　https://www.sangaku.gifu-u.ac.jp/download/index.html#sankangaku

３．Ｇ－ＮＩＣＥ　５月号発行

　　岐阜大学 産学官連携推進部門では、岐阜大学の各種の産学官連携の取組を紹

介するニュースレター「Ｇ－ＮＩＣＥ」を年に３回発行しています。５月号は

「岐阜大学公認クラウドファンディング」を特集しています。

　　「岐阜大学公認クラウドファンディング」では、今年度より岐阜大学で資金獲得の裾野を広げるために開始したクラウドファンディング７プロジェクトを

　紹介しています。一部のプロジェクトについてはまだ支援募集を継続していますので、ぜひ皆様のご協力をお願い致します。

　　また、令和４年度の産学官連携推進体制もご紹介しています。「Ｇ－ＮＩＣＥ」５月号は会員企業の窓口担当者様に郵送させて頂いていますが、下記でＰＤＦでもご覧になれますので合わせてご活用下さい。

　　　https://www.sangaku.gifu-u.ac.jp/download/archive/2022.html

４．標準化活用勉強会のご紹介

 　 標準化の動きは企業活動に大きく影響を及ぼすものであり、これらの動向を常に把握し的確に対応することが必要です。未来に向けて企業がさらに発展成長するためには、自社の元来の強みである「技術力」、「品質力」ならびにこれらの基となる「人づくり」に加え、自社の技術や技能を世界に先駆けて規格化し、標準を制すことがますます重要となっています。一方、一部の大企業を除き、自社では標準化に関する情報の収集や人材育成については難しく課題の一つとなっています。

　　地域交流協力会の賛助会員である「中部標準化懇話会」では企業経営の観点から今後取り組むべき課題の一つである標準化活用や標準化戦略について、昨今の国内外の動向や取り組み事例等の情報提供により、標準化の本質や重要性を捉えていただき、自社に於ける取り組みとして活用・貢献できることをねらいに、勉強会を開催します。

　◇場　所:日本規格協会名古屋支部　セミナーホール

（名古屋市中区栄2-6-1 RT白川ビル）

※開催時間は13：00～16：00（3時間）を予定

 ◇日　時、講演者、講演テーマ

①6月16日(木)　13：00～15：30

・アズビル㈱技術標準部国際標準グループ担当マネージャー　岡本 秀樹 氏

社内標準の便益についての考え方

②9月23日(金) 15：00～17：30

・日本規格協会 標準化アドバイザー　太田 道也 氏

　　　　新市場制度：標準化の戦略的活用と新市場創造型標準化制度について

 　　 ・株式会社 mil-kin　代表取締役 狩野 清史 氏

新市場事例：「携帯形微生物観察器」の開発と新市場創造型標準化制度
を活用したJIS規格化について

※名古屋工業大学　工場長養成塾と共催

※講演は新市場制度の説明と企業事例講演で1時間30分を予定

③12月 9日(金) 13：30～16：00

①コンクリート関係(仮)または②サービス関係(仮)

 ④3月 1日(水) 13：30～16：00

・中部大学　経営情報学部　准教授　伊藤 佳世 氏

標準化教育ワークショップ

＊世界を救え, SDGsと超スマート社会の標準化教材

参加は有償となりますが、地域交流協力会の皆様にもぜひこの機会を利用頂き、自社の標準化に関する情報の収集や人材育成に活用頂ければ幸いです。現在、６月１５日開催の第１回の参加募集中です。参加ご希望の方は下記フォームから６月１３日までにお申し込み下さい。

　標準化活用勉強会の詳細はこちら

　　http://cjsf.info/\_wp/wp-content/uploads/2022/05/標準化活用研究会案内（年間案内）.pdf

　参加申込はこちら

　　http://cjsf.info/event-form/?post\_id=435

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以　　上

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　岐阜大学への技術相談、共同研究等のご相談は下記にお気軽にご連絡下さい。

　 東海国立大学機構 岐阜大学

　 学術研究・産学官連携推進本部 産学官連携推進部門

　 〒501-1193　岐阜市柳戸1 番1

　 TEL：058-293-2025　FAX：058-293-2022

　 Mail：sangaku@gifu-u.ac.jp

　 HP ：http://www.sangaku.gifu-u.ac.jp/index.html

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

岐阜大学地域交流協力会に対するご意見、感想、質問、情報等をお寄せ下さい。

　　岐阜大学地域交流協力会　事務局　坪井・武藤

　　〒501-1193　岐阜市柳戸1 番1

　　（岐阜大学　学術研究・産学官連携推進本部内）

　　TEL：058-293-3187　FAX：058-293-2032

　　Mail：ccr-jimu@gifu-u.ac.jp

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆